

化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50

指示医師:		
指導医師:		
投与開始予定日:	年	月 日
投与終了日:	年	月 日

病名	乳癌
治療法	パクリタキセル単独療法

抗癌剤・商品名	1 パクリタキセル
規格	30mg/5mL 100mg/16.7mL
一般名	パクリタキセル
一日投与量(規定)	80mg/m ²
患者情報から算出した一日投与量	120.09 mg
実際の投与量	120 mg
	79.9 mg/m ²
投与日	day1,8,15
1クール期間	28日間
予定クール数	
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット検査データに応じて臨時に検査実施

適応基準	乳癌
推奨経口剤	○このレジメンは軽度催吐性リスク群です。推奨される経口制吐剤はありません。
禁忌	1.重篤な骨髄抑制のある患者 2.感染症を合併している患者 3.妊婦又は妊娠している可能性のある患者 4.本剤又はポリオキシエチレンヒマシ油含有製剤に対し、過敏症の既往歴のある患者 5.次の薬剤を投与中の患者:ジスルフィラム, シアナミド, カルモフル, プロカルバジン塩酸塩
中止基準	投与前の好中球数: 1000/mm ³ 未満、血小板数: 50,000/mm ³ 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver4.0 における Grade3 の血液毒性に準拠)
副作用	<p>●パクリタキセル</p> <p>重大 1.ショック(0.2%)、アナフィラキシー様症状(0.3%) 2.骨髄抑制(白血球減少(61.4%)、好中球減少(55.5%)、貧血[ヘモグロビン減少(30.7%)、ヘマトクリット値減少(5.0%)、赤血球減少(11.2%)等]、血小板減少(11.7%)、汎血球減少等、感染症[尿路感染(2.3%)、上気道感染(4.8%)、敗血症(0.9%)、带状疱疹(1.0%)、肺炎(1.1%)等]</p> <p>3.末梢神経障害(43.8%)、麻痺(0.1%)、片麻痺(0.1%未満)、不全麻痺(頻度不明)</p> <p>4.間質性肺炎(0.5%)、肺線維症(頻度不明) 5.急性呼吸窮迫症候群(0.1%未満) 6.心筋梗塞、うっ血性心不全、脳卒中、肺水腫(以上0.1%未満)、心伝導障害(頻度不明)、肺塞栓(0.1%)、血栓性静脈炎(0.4%)</p> <p>7.難聴(0.2%)、耳鳴(0.5%) 8.消化管壊死(頻度不明)、消化管潰瘍(0.1%)、消化管穿孔、消化管出血(以上0.1%未満)</p> <p>9.出血性大腸炎(0.1%未満)、偽膜性大腸炎、虚血性大腸炎(以上頻度不明) 10.腸管閉塞(1.6%)、腸管麻痺(0.1%)</p> <p>11.肝機能障害(4.0%)、黄疸(0.1%未満) 12.膵炎(0.1%未満) 13.急性腎不全(0.2%)</p> <p>14.中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群(頻度不明) 15.播種性血管内凝固症候群(DIC)(0.1%)</p> <p>16.腫瘍崩壊症候群(頻度不明) 17.白質脳症(可逆性後白質脳症候群を含む)(頻度不明)</p> <p>その他 脱毛症(92.3%)、発疹(37.6%)、爪の障害(20.4%)、感覚減退(76.8%)、味覚異常(12.7%)、浮動性めまい(11.0%)、疲労(70.2%)、浮腫(17.1%)、発熱(12.2%)、悪心(39.2%)、嘔吐(18.2%)、下痢(29.8%)、便秘(22.1%)、食欲不振(21.0%)、口内炎(17.7%)、筋痛(43.1%)、関節痛(39.8%)、鼻咽頭炎(18.2%)、体重減少(12.7%)、体重増加(10.5%)、高血圧(12.7%)</p>
備考	

パクリタキセル単独療法 観察記録

所要時間:2時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師: パクリタキセル (mg) 一般名(パクリタキセル)		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		2時間かけて点滴【125mL/h】	
		生食100mL +ラモセトロン1A +デカドロン 2 A +ファモチジン1A +ポララミン1A	30分かけて点滴【200mL/h】	
		5%ブドウ糖250mL +パクリタキセル	60分かけて点滴【270mL/h】 ※ フィルター付き 点滴ラインを使用	
本体終了後抜去				